

## 評 議 会 議 事 要 録

1 日 時 平成15年5月20日(火) 13時30分～15時35分

2 場 所 事務局第1会議室

3 出席者 吉本総長

早稲田 大西 中塚 北村 各副総長

鈴木(理) 菅井 坂本(薬) 井上(金) 各総長補佐

野家(文) 菊池(教) 河上(法) 栗山(経) 玉井(医)

渡辺(歯) 宮城(工) 秋葉(農) 米山(国際文化)

猪岡(情報) 井出(生命) 奥脇(環境) 各研究科長

渡邊教育情報学研究部長

帯刀(加) 井小萩(流) 中村(通) 各研究所長

山田医学部附属病院長

笹野歯学部附属病院長

山田東北アジア研究センター長

海野(文) 中村(文) 荒井(教) 細川(教) 早川(法)

吉原(法) 大村(経) 河野(経) 花輪(理) 工藤(理)

菅村(医) 国分(医) 大家(歯) 越後(歯) 榎本(薬)

竹内(薬) 野池(工) 宮澤(農) 小原(農) 井川(国際文化)

田中(国際文化) 根元(情報) 佐々木(情報) 大島(生命)

飯島(生命) 新妻(環境) 木村(環境) 花田(金) 福田(加)

南部(流) 水野(通) 服部(多元) 各教授

(事務局)

長谷川事務局長 松川企画調整官 三浦総務部長 渡邊研究協力部長

梶原経理部長 小島学務部長 三枝情報化推進官

大友総務課長 吉田総務課課長補佐 大川総務課総務掛長

4 欠席者 中西（多元）研究所長

山田（工）教授

## 5 議 事

評議会議事要録の確認

平成15年4月15日の評議会議事要録を承認した。

人事異動報告

議長から、配付資料に基づき人事異動の報告があった。

審議事項

### （1） 東北大学名誉教授称号授与規程の了解事項の改正について

早稲田副総長から、配付資料により、東北大学名誉教授称号授与規程の了解事項中の「日本学士院賞を受け、又はこれに準ずる業績を公表した者」の取扱いについて、本学に在職中の者のみではなく、退職後に日本学士院賞等を受賞した者についても、名誉教授の称号を授与することとしたい旨の説明があった後、審議の結果、これを承認した。

### （2） 東北大学法科大学院及び行政大学院（仮称）設置構想検討委員会からの報告について

議長から、東北大学法科大学院及び行政大学院（仮称）設置構想検討委員会から検討結果の報告があったので、審議願いたい旨の提案があった。

次いで、河上法学研究科長（同設置構想検討委員会委員長）から、配付資料に基づき報告が行われるとともに、文部科学省との折衝状況を踏まえ、大学院の名称を行政大学院から公共政策大学院に変更し、委員会名についても東北大学法科大学院及び公共政策大学院（仮称）設置構想検討委員会とした

い旨の発言があり、審議の結果、名称変更を含めて、これを承認した。

続いて、議長から、概算要求に向けて準備を進めることとする旨の発言があった。

( 3 ) 研究推進・知的財産本部準備室の設置について

中塚副総長から、研究推進・知的財産本部準備室の設置目的及び構成員等について、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

( 4 ) 平成15年度共通経費予算について

北村副総長（予算委員会委員長）から、平成15年度共通経費予算の取扱いについて説明があった後、経理部長から平成15年度共通経費予算（案）について、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

( 5 ) 平成15年度第2共通経費予算について

北村副総長（予算委員会委員長）から、平成15年度第2共通経費予算の取扱い及び配分案について、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

( 6 ) 平成15年度大学研究基盤経費について

北村副総長（予算委員会委員長）から、平成15年度大学研究基盤経費予算配分方針（案）及び平成15年度大学研究基盤経費採択方針（案）について、配付資料に基づき説明があった後、議長から平成15年度大学研究基盤経費継続事業等一覧の事業の継続について提案があり、審議の結果、これを承認した。

( 7 ) 片平及び雨宮キャンパスの移転・整備の基本的考え方について

議長から、キャンパス移転に関する基本的な方針を保ちつつ、裁判の和解に向けた動きも視野に入れ、青葉山県有地への移転及び片平地区の整備について、副総長を中心に関係部局とも協議をしながら、具体的な検討を行ってきたが、昨日開催のキャンパス問題懇談会で検討結果が了承された

旨の発言の後、早稲田副総長（キャンパス問題懇談会委員長）から、片平及び雨宮キャンパスの移転・整備の基本的考え方について、配付資料に基づき次のとおり報告があり、審議の結果、これを承認した。

農学部の移転実現を最優先とすること

片平地区の有効活用を図ること

新キャンパス（現青葉山県有地）における新たな機能創出を目指すこと

なお、秋葉農学研究科長から、平成6年9月5日開催の臨時評議会での移転了承に関する5項目条件の再確認をしてほしい旨の発言があり、5項目条件が考慮されていることを確認した。

（8） 中期目標・中期計画（案）について

早稲田副総長から、配付資料により、国立大学法人東北大学（仮称）の中期目標・中期計画の骨子（案）について、各部局長の意見を反映しながら作業を進め骨子としてまとめたものであり、今後、法人化推進本部の部会等の議論を参考に、必要な修正を加えていく旨の説明があった。また、部局、施設・センター等に係る参考資料は6月5日を目途に5ページ以内で作成し提出願うが、提出後の修正は可能である旨の発言があった。

次いで、議長から、最終的なものは10月の国立大学法人評価委員会設置後になる見通しである旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

（9） 規程の制定について

1） 東北大学施設整備委員会規程の一部を改正する規程の制定について

議長から、上記規程の制定について、配付資料に基づき提案があり、審議の結果、これを承認した。

（10） その他

報告事項

( 1 1 ) 教官人事について

猪岡小委員会委員長から、懲戒停職処分とした教官に係る、その後の経過等について報告があった。

( 1 2 ) 寄附講座の設置について

玉井医学系研究科長から、配付資料により、医学系研究科に平成 1 5 年 6 月 1 日から 3 年間、先端再生生命学（江東微生物研究所）寄附講座を設置予定である旨の報告があった。

( 1 3 ) 全学教育審議会からの報告について

坂本総長補佐（全学教育審議会委員長）から、4 月 2 5 日開催の全学教育審議会で、新たに臨時的に設置した「教育 C O E 委員会」を始め 1 9 の各種委員会委員が配付資料「平成 1 5 年度全学教育審議会各種委員会委員名簿」のとおり決定された旨の報告があった。

( 1 4 ) 平成 1 6 年度概算要求について

北村副総長から、各部局からの要求事項について、配付資料「平成 1 6 年度概算要求部局別事項一覧表」のとおり取りまとめた旨の報告の後、従来の概算要求については概算要求事項分類表を評議会で承認し文部科学省へ要求していたが、平成 1 6 年度概算要求については、各国立学校ごとの運営費交付金要求額や施設整備費補助金要求額等が確定した段階で「収入・支出概算要求書」を作成し、提出時期は 8 月中旬が予定されている旨の説明とともに、今後は、「平成 1 6 年度概算要求部局別事項一覧表」の中から、文部科学省との折衝を踏まえ、概算要求することとなる旨の発言があった。

次いで、議長から、今後の手続きについては、総長に一任願いたい旨の発言があった。

( 1 5 ) 平成 1 4 年度共通経費決算について

北村副総長（予算委員会委員長）から、各部局の努力により、平成14年度共通経費の予算を無事執行することができた旨の発言があった後、経理部長から平成14年度共通経費決算について、配付資料に基づき報告があった。

（16）平成14年度第2共通経費決算について

北村副総長（予算委員会委員長）から、平成14年度第2共通経費決算について、配付資料に基づき報告があった。

（17）平成14年度大学研究基盤経費決算について

北村副総長（予算委員会委員長）から、平成14年度大学研究基盤経費決算について、配付資料に基づき報告があった。

（18）平成14年度歳入歳出決算について

経理部長から、平成14年度歳入歳出決算について、配付資料に基づき報告があった。

（19）平成15年度当初予算について

経理部長から、平成15年度当初予算について、配付資料に基づき報告があった。

（20）片平・雨宮地区の暫定整備について

早稲田副総長（キャンパス問題懇談会委員長）から、平成13年9月の評議会で承認された「片平・雨宮地区の暫定整備について」に基づく平成14年度の整備状況について報告があった。

（21）当面する学生問題等について

菅井総長補佐から、次のことについて報告があった。

4月30日（水）に、仙台法務局へ旧有朋寮の建物明渡し等請求訴訟の手続きをお願いしたこと

5月2日（金）に、学生5名が、弁護士1名、部外者2名とともに

「東北大学有朋寮の「法的措置」による廃寮に反対する申し入れ書」  
他を厚生課窓口を持参してきたので、窓口で預かったが、特にトラブル  
はなかったこと

また、これに対する回答は特に行わないこととしたこと

学生生活協議会協議員 1 名が 3 月 28 日に実施した旧有朋寮の現状確  
認等の際に倒されたことに関し、事実と異なっているとのビラが出され  
ているが、倒されたことは事実であり、被害届を出し事態を静観してい  
ること

( 2 2 ) 東北大学法人化推進本部について

議長から、配付資料に基づき次のとおり報告があった。

東北大学法人化推進本部設置要項が制定されたこと

推進本部の構成は、本部長に総長、副本部長に副総長及び事務局長、  
本部員は各部局長及び関係事務職員で組織し、6 部会を置くこと

本部員以外にも部会の審議に必要な者を協力者として参加させること  
ができること

各部会は、中期目標・中期計画の骨子の記載事項を整理・検討し、7  
月の評議会で一定の結論を報告することを予定していること

( 2 3 ) 法人化問題について

北村副総長から、4 月 17 日及び 5 月 6 日開催の国大協法人化特別委員会、  
5 月 17 日開催の同専門委員会の状況について、配付資料に基づき次のと  
おり報告があった。

国立大学法人法案について点検の結果、特別の問題はないと判断し、  
国会の審議を見守り、臨時の総会等は開催しない方向となったこと

今後 6 月の総会に向けて、国立大学法人化に関する国大協のこれまでの  
の取り組みの総括と、法人化後の制度運用等に関する政府等への要請事

項を取りまとめる予定であること

政府等への要請事項については各大学に意見照会することとなり、本学に照会のあった要請事項については、回答期限の時間的制約から、総長補佐会議で意見をまとめ対応したこと

5月17日開催の法人化特別委員会専門委員会で、政府等への要請事項について各大学から回答のあった意見を整理したが、原案を大幅には変更しない方向となり、これを5月22日の法人化特別委員会に報告する予定であること

中期目標・中期計画の原案は、6月に文部科学省に提出予定となっているが、平成16年度概算要求の基礎額等調は5月末提出、同特殊要因等調は7月初旬提出予定であり、予算事項とどのように整合を図るか、参考資料にはどの程度記載するか、また、10月設置の国立大学法人評価委員会との関係等が不明であることから、文部科学省に中期目標・中期計画の原案提出スケジュールの弾力化を要請していること

次いで、中村電気通信研究所長から、前回の評議会で報告した「新たな国立大学法人制度における附置研究所及び研究施設の在り方について」が4月24日開催の科学技術・学術審議会学術分科会で最終報告として取りまとめられたが、内容の変更はなかった旨の報告があった。

(24) 規程の制定について

- 1) 東北大学大学院教育学研究科臨床心理相談規程の制定について
- 2) 東北大学多元物質科学研究所規程の一部を改正する規程の制定について
- 3) 東北大学農学部・農学研究科事務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 4) 東北大学大学院農学研究科規程の一部を改正する規程の制定について

議長から、上記規程の制定について、配付資料に基づき報告があった。

( 2 5 ) その他

1 ) 平成 1 5 年度科学研究費補助金内定状況について

研究協力課長から、配付資料により、次のとおり報告があった。

前回の評議会以降に、文部科学省から萌芽研究及び若手研究並びに日本学術会議から基盤研究について、それぞれ内定の通知があったこと

前回の内定も含め、件数、金額を整理し、配付資料を作成したこと

2 ) 東北大学における基礎的研究経費の推移について

研究協力課長から、配付資料により、東北大学における受託研究費等の外部資金、科学研究費補助金及び教育研究基盤校費の推移について報告があった。

3 ) 国際交流企画審議会委員について

大西副総長から、配付資料により、国際交流企画審議会構成員が決定し、既に作業を開始している旨の報告があった。

以上